

プローブ情報を活用した “通れたマップ”実証実験へのご協力をお願い

～バリアフリー・ナビプロジェクトの推進に向けて～

実証実験の背景・目的

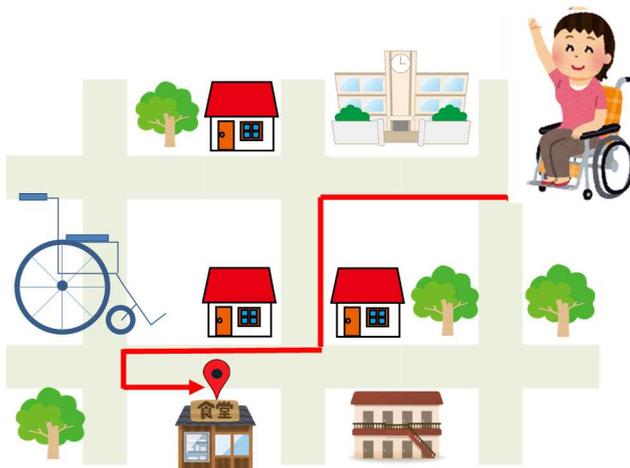
- 国土交通省では、バリアフリー情報の効率的・効果的な収集に向けて、**バリアフリー情報を車いす利用者の方から投稿いただくモデル**を検討しています。
- その一環として、車いす利用者の方が移動された経路の位置情報（走行ログ）を活用して**通行可能な経路をマップ上に見える化**する手法を検証するため、「プローブ情報を活用した“通れたマップ”作成に関する実証実験」を実施します。

走行ログをアプリで記録



“通れたマップ”の作成

車いすで通れるバリアフリーな経路を地図上に表示



実証実験の概要

- **実証概要**
 - ✓ お手持ちのスマートフォン等に**アプリ（WheeLog!）**をインストールします。
 - ✓ 車いすで移動された際の**走行ログをアプリを使って記録**します。
 - ✓ 実証実験後に簡単な**アンケート調査**を行います。
- **実施期間**：2017年11月下旬～2018年2月
- **実施エリア**：東京都23区内
- **参加対象**：車いす利用者の方
- **実証アプリ**：ウィーログ WheeLog!（無料アプリ）



※ 本アプリは、実証実験の協力主体として、WheeLog!プロジェクト（特定非営利活動法人PADM、国立大学法人島根大学総合理工学研究科）様よりご提供いただくものです。
WheeLog!ホームページ <https://www.wheelog.com/hp/>

実証参加の方法

- お手持ちのスマートフォン等に実証アプリ（WheeLog!）をインストールし、利用者登録を行うと実証実験に参加できます。

Step1

アプリのインストール方法

- 本アプリは、iOS版・Android版のいずれも提供されています。
- App StoreまたはGoogle Playで「wheelog」で検索、もしくは、右記QRコードからもアプリのダウンロードページにアクセスできます。

《iOS版》



<https://itunes.apple.com/jp/app/wheelog/id1183054985?mt=8>

《Android版》



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.wheelog.app.rc&hl=ja>

Step2

利用者登録、プロフィールの設定方法

- アプリ起動後、利用規約に同意した上で、「ログインID」と「パスワード」を設定し、利用者登録します。
- 利用者登録後、「プロフィール編集」画面（右記）において、プロフィールを設定します。
- 実証参加者を識別するため、実証に参加いただく場合は、「プロフィール編集」画面の「メッセージボード」に、「**実証参加**」と記載してください。



Step3

アプリ操作方法・利用上の留意点

- アプリの操作方法は、別添の「WheeLog!紹介資料」、あるいは、操作方法に関する動画（右記QRコードよりアクセス）をご覧ください。
- 走行ログの記録について、**車いすでの移動時**にのみ記録してください。また、**自宅周辺では記録しないでください。**

走行ログ取得方法に関する動画



<http://www.wheelog.com/hp/home/tutorial>



実証終了後の成果・データの取り扱い

- 実証実験に伴い取得されたデータは、アプリ開発元のポリシー及び利用規約等に従い、国土交通省（委託先：NTTデータ経営研究所）に提供されます。
- 国土交通省では、同データの分析を踏まえて実証実験の成果をとりまとめ、有識者委員会への報告、国土交通省HPへの掲載を予定しています。
- 実証実験に伴い取得されたデータは、分析後に削除します。